

製品名: BubR1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87008**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:120 kDa; Observed MW:130 kDa

抗原情報

遺伝子名	BubR1
別名	MVA1; SSK1; BUBR1; Bub1A; MAD3L; hBUBR1; BUB1beta
遺伝子 ID	701
SwissProt ID	O60566
免疫原	ヒト BubR1 の組み換えタンパク質

背景

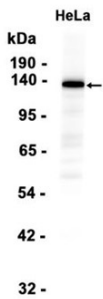
この遺伝子は、スピンドルチェックポイント機能に関与するキナーゼをコードしています。このタンパク質はキネトコアに局在し、

後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の阻害に関与し、後期の開始を遅らせ、適切な染色体分配を確保します。スピンドルチェックポイント機能の障害は、多くの種類の癌で発見されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



BubR1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。